

マス☆コレ! ～マスクコレクション2020～



・マスクおそろいの生地で作ったよ～♪
・上手にできました～
・世界に一つだけのマスク! ・手縫いでマスク作り
★ばすてるで、型紙から手作りしたマスク。初めて作られる方がほとんどで、難しい所は職員がお手伝い。世界に一つ、自分だけのマスクが出来上がり、皆さん喜んでおられました。

♡ご寄付をありがとうございました。



★ボランティアで長年ご協力頂いている方から、手作りマスクの寄贈を賜りました。大切に使用させて頂いております。温かいお心遣いを頂きましたことに、職員一同、心より感謝申し上げます。

千鳥福祉会ホームページ
URL <http://www.tidori.org/>
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp

「Facebook」
法人のFacebookページを情報発信委員会で運営しております。
<<https://www.facebook.com/chidorifukushikai1415/>>
事業所での日々の様子を、SNSでより身近にお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願ひします!(フォローやリアクション頂けると大変喜びます!)

「マチコミ」にご登録の皆様へ
職員・保護者の連絡網として導入したメール配信サービス「マチコミ」について、アプリ版のご案内です。スマートフォンからご利用の場合は、アプリ登録でタイムラインの閲覧などより便利にお使い頂けます。
アプリのダウンロードはこちらから。
<※もしくは各ストアから「マチコミ」で検索。>
詳細は各事業所の情報発信委員までお気軽にお問い合わせください。

苦情や要望の受付・解決への取り組み報告 (令和2年4月～9月)

標記期間中に苦情の申し立てはありませんでした。
今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気軽に、お申し付け下さい。
なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談頂くこともできます。

千鳥福祉会苦情解決第三者委員
京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授) TEL0852-32-6239
足立 孝子 氏 (島根大学人間科学部 助教) TEL0852-32-9051
島根県施設運営適正化委員会 TEL0852-32-5913

利用者みなさんの「声」受け付け報告 (令和2年4月～令和2年9月)

当法人では、利用者みなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者みなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。
全体的な傾向として、自立度が高い方が利用される事業所の方が多くの意見を頂いています。さらには、利用者自治会の機会等に一度に多数の意見が寄せられるようです。
各事業所により、利用対象者やサービス提供形態が異なるため、一律の取り組みとはなりにくいですが、各事業所がそれぞれ工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思ひます。

	利用者みなさまより	ご家族みなさまより (世話人含む)
持田寮	40	0
ういんぐ	118	1
フレンド	89	0
ばすてる	22	9
共同生活	53	10
大空	6	1

FOLLOW ME! 「Facebook」や「マチコミ」では、日常の様々な活動や情報をご覧いただけます。

Leaving Care News 2020.10.01 No.137



ばす

〒690-0814 松江市東持田町1415
社会福祉法人 千鳥福祉会
TEL0852-24-8820(代)FAX0852-24-8825
障がい者支援施設 持田寮
多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ
ワークセンターフレンド
共同生活援助事業所つばきの里
居宅介護等事業所千鳥福祉会ケアセンター大空
相談支援事業所 ひまわり
放課後等デイサービスばすてるばすてるびびす
URL <http://www.tidori.org/>
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



「暮らしを守る為に。」

事業推進部部長 神田 弘治

圏域内で新型コロナウイルス感染者が出て以降、如何にウイルスを持ち込まないかという視点でマニュアルをつくり対策を講じてきました。職員、御家族・利用者様への感染予防、行動に対する意識啓発を繰り返す他、感染機会を防ぐ為、利用受入制限、活動内容の制限、法人内各事業所間で職員、利用者様が出会う機会の制限等を、段階に応じて行なっております。

未だ各地で新型コロナウイルス感染者が発生している中、一方では『Go Toキャンペーン』等により、人々の往来や交わりが活発に行われる状況が戻ってきました。

これまで「感染者を出さない」という予防対策を重視してきましたが、従来通りの生活が始まった以上、いつどこで感染者と接触するかという不安は否めません。都心部や他県におい

では、障がい者支援施設や介護施設でクラスターが発生し、対応に大変苦慮され長期化したとのこと。私どもにおいても、休止できない事業所を抱えており、通常事業が継続できなくなることも、またその期間が長引くことは、利用者様の暮らしに大きな影響を及ぼすと考えられます。少なくともワクチンが出来るまではこの脅威と闘い続けなければなりません。

今後は、法人内で感染者が発生した場合に慌てず最善の行動がとれるよう、発生状況に応じてとる具体的な行動計画の作成、緊急時の職員体制、衛生用品の備蓄管理等を段階的に検討し、感染被害が最小限に抑えられるよう考えていきたいと思ひます。また、感染症にとどまらず様々な災害においても、利用者様の生命と暮らしを守る為、必要な計画を随時見直し、事業継続に取り組んでまいります。

- 編集/情報発信委員会
- 江指 裕嗣
 - 津田 真治
 - 森廣 奈未
 - 竹内 朋宏
 - 三原 恵美
 - 日野 裕美
 - 増田 佳那
 - 植尾 佳代

2020・夏～withコロナの過ごし方



★持田寮祭り開催!

様々なイベントが中止となる中、少しでもお祭りの気分を味わって頂こうと、入所利用者・職員限定でお祭りを開催しました。焼きそばや唐揚げ、射的やヨーヨーすくい等、手作り感あふれるアットホームな祭りながらも、賑やかな一日となりました。



・様々なゲームを楽しみました



・とったで～!



・メニューと言えばこれ!



・大きい花火～!

★暮れゆく夏に...

お盆の夕暮れ時、入所の皆さんで花火をしました。光の花を見つめながら、夏の余韻に浸りました。



・手持ち花火。



・光の花がいっぱい。



・ジュラシックパーク!?



・潮風の丘



・手乗り恐竜～♪



・スイカソフト! おいしい～!!

★お出かけ日和でした!

L.C.C.ういんぐでは、例年より少し遅い6月～7月に、10班に分かれての遠足。お隣の鳥取県にある潮風の丘、コナン駅、道の駅大栄へ出かけました。潮風の丘では恐竜や亀などの大きな像と一緒に写真を撮ったり、道の駅では珍しいスイカのアイスを食べられたりなど、皆さん思い思いに楽しく過ごされました。雨降りの日もありましたが、道中には十分気を付けて実施し、全ての日程を滞りなく終わることができました。



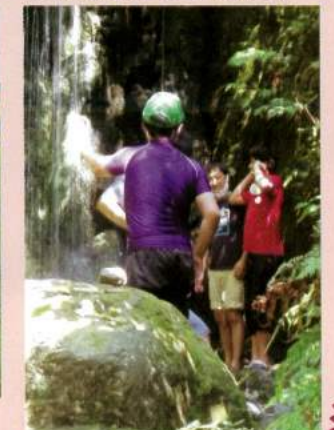
・水が冷たくて気持ちいい～!



・みんなで町をきれいに!



・密を避けてウォーキング!



・熊井の滝

★2020年の夏休み

ばすてる・ばすてるぴいすでは、当初計画していた活動が難しい中、3密を避け屋外へ出掛けました。ウォーキングや「地域ピカピカ大作戦(ゴミ拾い)」の他、上久野桃源郷や熊井の滝で水遊びなどしました。暑い夏でしたが川の水はとて冷たく、足をじっと浸けていられないほど。自然の雄大さを感じることができました。



・フェイスガード



・こまめなアルコール消毒

★ワークセンターフレンド

新型コロナウイルスの影響で今年のクリーニング作業は例年に比べると落ち着いている状況です。マスクを着用しての作業中、熱中症対策にも力を入れて暑い夏を乗り切りました。感染予防も重点的に行い、検温の実施、アルコール消毒、こまめな換気をしています。今後ご利用者様が安心して働ける職場環境を整えていきたいと思えます。



・席間隔を開けての昼食



★共同生活援助事業所

グループホームでは、利用者さん一人ひとりに感染予防への意識をいかに浸透させていけるかが重要です。感染予防に関する様々なお願いや約束ごとを提示し、協力をお願いしています。帰宅時の手洗い、うがい、マスク着用はもちろん、3密を避けるために、特に食事時の対策として、それぞれの居室で食べて頂いたり、テーブルの席替えやアクリル板を設置するなど対面での食事時の予防対策をしています。今後もwithコロナでの安全な暮らしを提供できるよう努めて参ります。

